

申請書、協定書、請求書はすべて太枠内をご記入ください。

様式第1号（第5条関係）

中野市雨水貯留施設助成金交付申請書

年 月 日

中野市長

あて

住 所	
氏 名	⑩
電 話	
〔 法人にあっては、主たる事務所の 所在地、名称及び代表者の氏名 〕	

年度において、雨水貯留施設助成事業を下記のとおり実施したいので、助成金 円を交付してください。

記

1 助成事業の内容	
設置（転用）予定製品名及び購入（改造）予定金額	
申請金額積算明細	製品名、受水量等を記入してください。
設置予定場所	中野市
建物の形態	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 工場・事務所・店舗 <input type="checkbox"/> 借家・アパート <input type="checkbox"/> その他()
設置（転用）予定年月日	年 月 日

2 添付書類

(1) 位置図（住宅等案内図）

該当する□にチェックをしてください。

(2) 改造工事計画図面（転用雨水貯留施設の場合に限る。）

※この協定書は協定後、申請者と市が一部ずつ保管することから、2部作成します。

様式第2号（第7条関係）

雨水貯留施設の維持管理に関する協定書

中野市長（以下「甲」という。）と **申請者の氏名**（以下「乙」という。）は雨水貯留施設について、その機能を十分に発揮させることを目的とし、下記のとおり維持管理に関する協定を締結する。

第1条 本協定の対象とする施設は、中野市雨水貯留施設助成金交付要領に基づく助成金の交付を受ける雨水貯留施設とする。

第2条 乙は、雨水貯留施設の設置目的に沿った機能を発揮するため点検及び清掃の維持管理を行い、それに要する費用を負担するものとする。

第3条 雨水貯留施設の設置完了後又は工事完了後、目づまり、その施設自体の変形、破損及び浮き上がり等、あるいはその施設の異常からその他の物に事故、問題等が生じたときは、乙は自らの責めにより復旧、解決するものとする。

第4条 乙は、当該施設を助成金交付の日から7年以上存続させ、その機能保全に努めなければならない。

2 乙が雨水貯留施設を廃止し、又は変更しようとするときは、あらかじめ甲の承認を受けなければならない。乙が転居等に伴い、雨水貯留施設を第三者に譲渡しようとするときは、その旨を甲に届け出なければならない。

第5条 この協定に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、甲乙両者が協議し決定するものとする。

第6条 この協定の有効期限は、この協定の締結の日から乙が雨水貯留施設を廃止する日までとする。

この協定の証として、本協定書2通を作成し、甲乙各1通を保有する。

年 月 日

甲 住所 中野市三好町一丁目3番19号

氏名 中野市長

印

乙 住所

氏名

印

中野市雨水貯留施設助成金交付請求書

年 月 日

中野市長

あて

住 所

氏 名

印

電 話

〔 法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名 〕

年 月 日付け中野市指令 第 号で交付決定のあった雨水貯留施設を設置（に転用）したので、助成金 円を交付してください。

記

1 助成事業の内容

設置（転用）した製品名及び購入（改造）金額

申請金額積算明細

設 置 場 所 中野市

建 物 の 形 態 自宅 工場・事務所・店舗 借家・アパート その他()

設置（転用）年月日 年 月 日

2 添付書類

- (1) 領収書の写し（経費明細の確認できるもの）
- (2) 設置（改造）前及び設置（改造）後の写真
- (3) その他必要と認める書類

**金融機関は支店(支所)名まで
ご記入ください。**

3 振込先

金 融 機 関 名	
預 金 種 別	普通 当座
(ふりがな)	
口 座 の 名 義	
口 座 番 号	

※設置確認 年 月 日 職氏名 印

※ 欄は、記入しないこと。